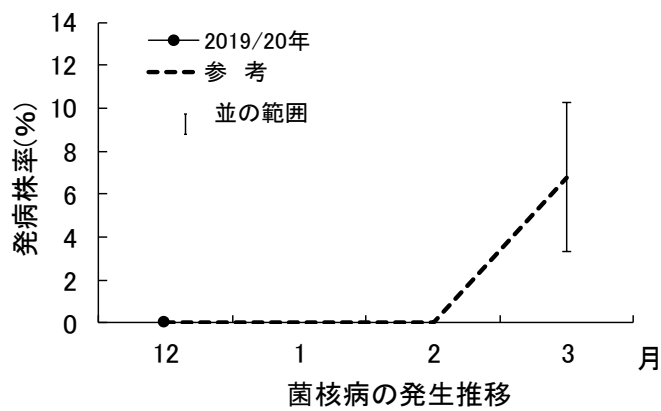


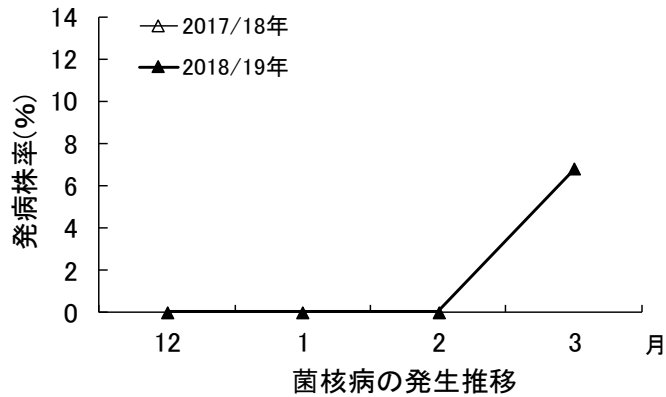
作物	さやいんげん(施設)	地域	宮古群島
病害虫名	菌核病		
予報	1 月の発生量 (平年比)	-	
	12 月からの増減傾向	-	
予報の根拠	12 月の発生量 (平年比)	-	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



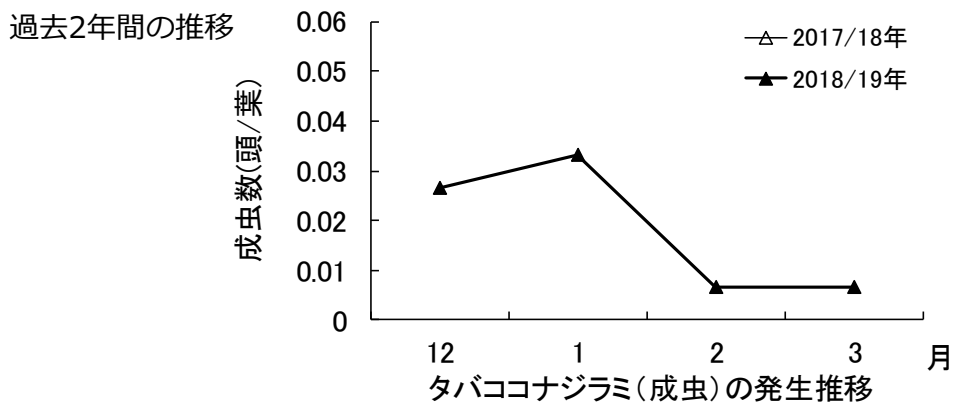
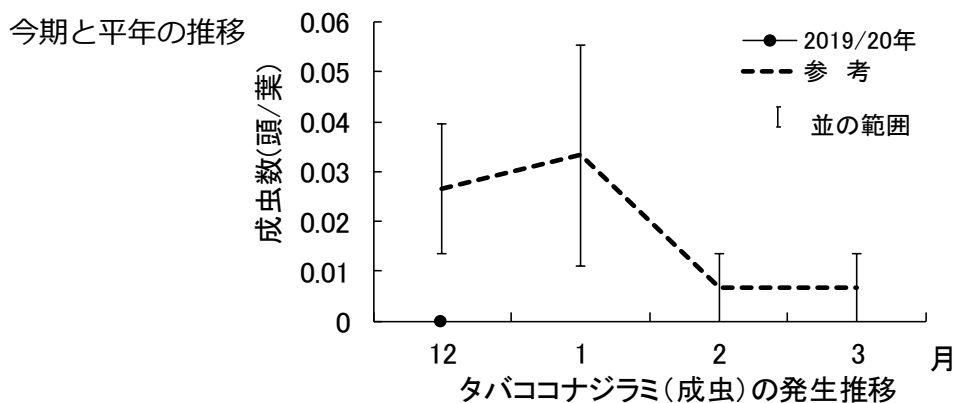
・発生ほ場率：0.0% (平年値なし)

防除のポイント

- ・発病部位は、菌核が形成される前に早めに除去し、ポリ袋に入れるなどしてほ場外へ持ち出し処分する。
- ・多湿条件下で発生しやすいので、老葉病葉は取り除き透光通風をよくする。

作物	さやいんげん(施設)	地域	宮古群島
病害虫名	タバココナジラミ		
予報	1 月の発生量 (平年比)	-	
	12 月からの増減傾向	-	
予報の根拠	12 月の発生量 (平年比)	-	
	その他 (気象要因など)		


調査結果



・発生ほ場率：0.0% (平年値なし)

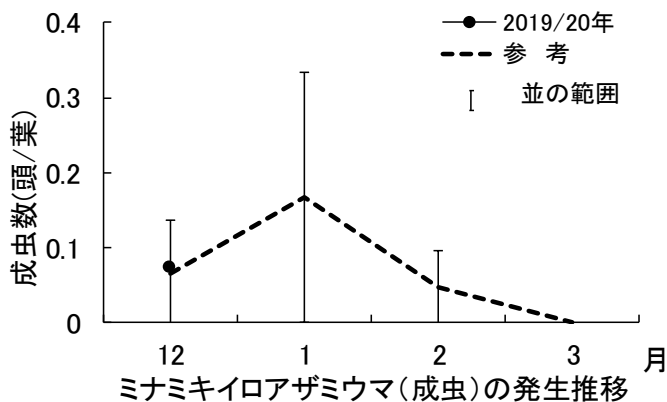
防除のポイント

- ・ほ場周辺の雑草は発生源になるので除去する。
- ・本種はさやの白化を引き起こすので、出入り口の防虫ネットを二重にするなどして、施設内への侵入を防止する。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
また、薬剤抵抗性の発達しにくい気門封鎖剤や微生物農薬を使用する。

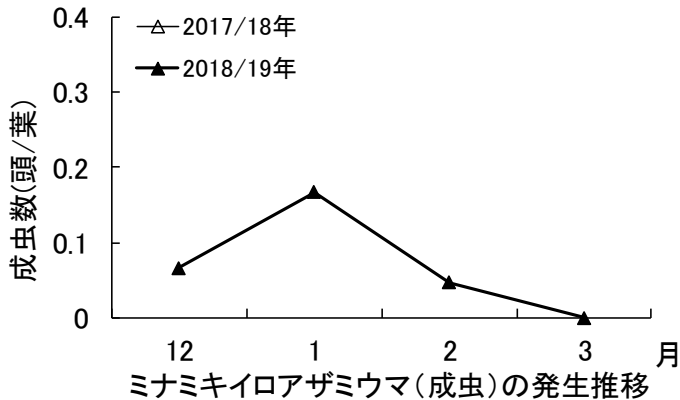
作物	さやいんげん(施設)	地域	宮古群島
病害虫名	ミナミキイロアザミウマ		
予報	1 月の発生量 (平年比)	-	
	12 月からの増減傾向	-	
予報の根拠	12 月の発生量 (平年比)	-	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



・発生ほ場率：40.0% (平年値なし)

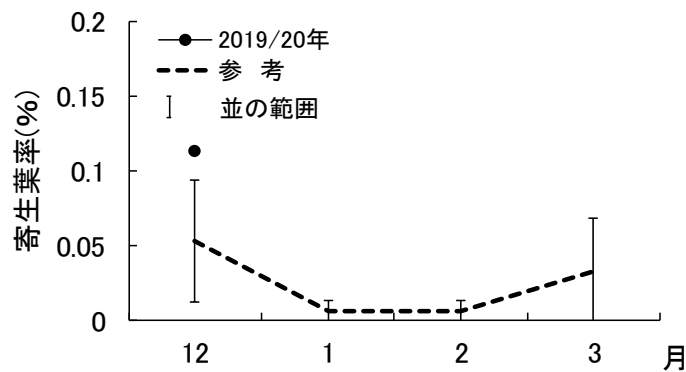
防除のポイント

- ・ほ場の出入口には二重カーテンなどを設置し、本種の侵入を防ぐ。
- ・ほ場周辺の雑草は本種の発生源となるので、除草を行う。
- ・多発すると防除が困難になるので、発生初期の防除を徹底する。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

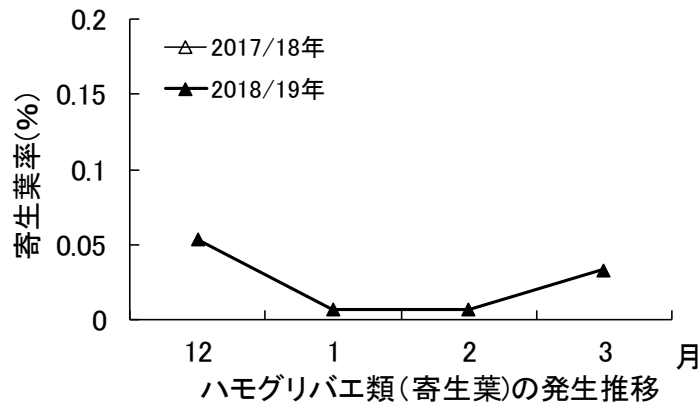
作物	さやいんげん(施設)	地域	宮古群島
病害虫名	ハモグリバエ類		
予報	1 月の発生量 (平年比)	-	
	12 月からの増減傾向	-	
予報の根拠	12 月の発生量 (平年比)	-	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



・発生ほ場率：60.0% (平年値なし)

防除のポイント

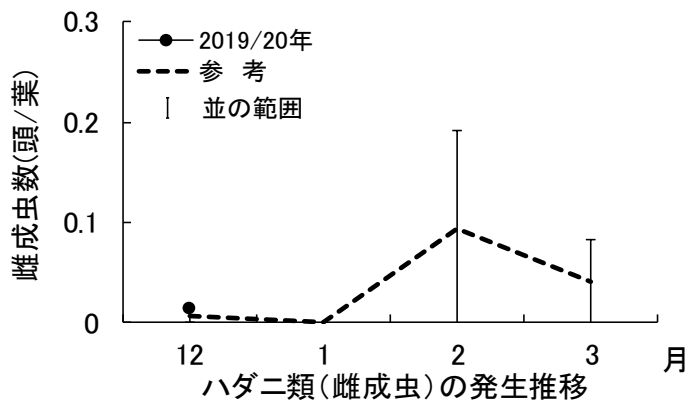
- ・摘葉等による残さは成虫の発生源となるので、ポリ袋に入れるなどして、ほ場外に持ち出し処分する。
- ・本種は薬剤抵抗性が発達し、また野外に多数の在来天敵が存在することから天敵に影響の少ない選択性殺虫剤を使用する。



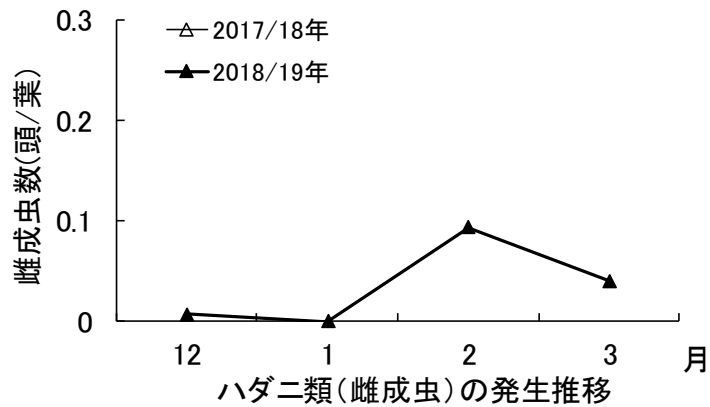
作物	さやいんげん(施設)	地域	宮古群島
病害虫名	③ ハダニ類		
予報	1 月の発生量 (平年比)	-	
	12 月からの増減傾向	-	
予報の根拠	12 月の発生量 (平年比)	-	
	その他 (気象要因など)		

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



・発生ほ場率：40.0% (平年値なし)

防除のポイント

- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
- ・葉裏に多いことに留意しながら、丁寧に薬剤散布する。